

2019年10月16日

ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社

ネクストエナジー、米国シリコンバレーの IT 会社 Infiswift Technologies 社に追加出資

IoT + AI を活用した VPP プラットフォームの共同開発を推進

自然エネルギー関連の事業を展開するネクストエナジー・アンド・リソース株式会社（本社：長野県駒ヶ根市、代表取締役社長：伊藤 敦、以下「当社」）は2019年10月11日（金）に、米国のシリコンバレーに拠点を有するIT企業であるInfiswift Technologies Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下「Infiswift」）へ追加出資を行いました。

本年9月に経済産業省が設置した「再生可能エネルギー主力電源化制度改革小委員会」が発足し、再生可能エネルギーの有効活用に一層の弾みがついている中、発電量が季節や天候等に左右される再生可能エネルギーの大量導入に対する懸念も強まっています。このような懸念を払拭し再生可能エネルギーを真の主力電源としていくためには、蓄電池の導入を促進し、その蓄電池を効率的に制御することにより、電力系統への負荷を緩和していくことが不可欠となります。当社はInfiswiftとの更なる連携を通じ、同社が保有するIoT + AIを活用した蓄電池の効率的な制御によるVPPプラットフォーム開発を進めてまいります。

既に当社はInfiswiftの発行済み株式8.5%を保有する第5位の株主で、当社代表取締役社長の伊藤がInfiswiftの取締役に就任しておりますが、今回の追加出資により当社の保有割合は25%になり、第2位の株主となりました。従来にも増してInfiswiftとの連携を深め、これまで共同開発を進めてきた次世代ビジネスプラットフォームに加えVPPプラットフォームの共同開発を推進し、引き続き両社が国内外で蓄積してきた知見・ノウハウを融合して多様化するお客様のニーズをより早く的確に掴み、ご満足いただける次世代プラットフォーム並びにVPPプラットフォームを活用した新しいサービスの提供を目指してまいります。

※ VPPプラットフォーム：太陽光発電システム、産業用および家庭用蓄電池など多数のデータを収集し処理するIoTプラットフォーム基盤に、VPPアプリケーションを載せてでき上がる、蓄電池の効率的な制御を実現するプラットフォーム。

＜＜出資先概要＞＞

名称	Infiswift Technologies Inc.（インフィスウィフト テクノロジーズ インク）
所在地	1313 N Milpitas Blvd, Suite 240, Milpitas, CA 95035
代表者	Sarva Thulasingham（CEO）
事業内容	IoT+AIプラットフォームの開発・運用並びに同プラットフォーム用システムの開発

以上

